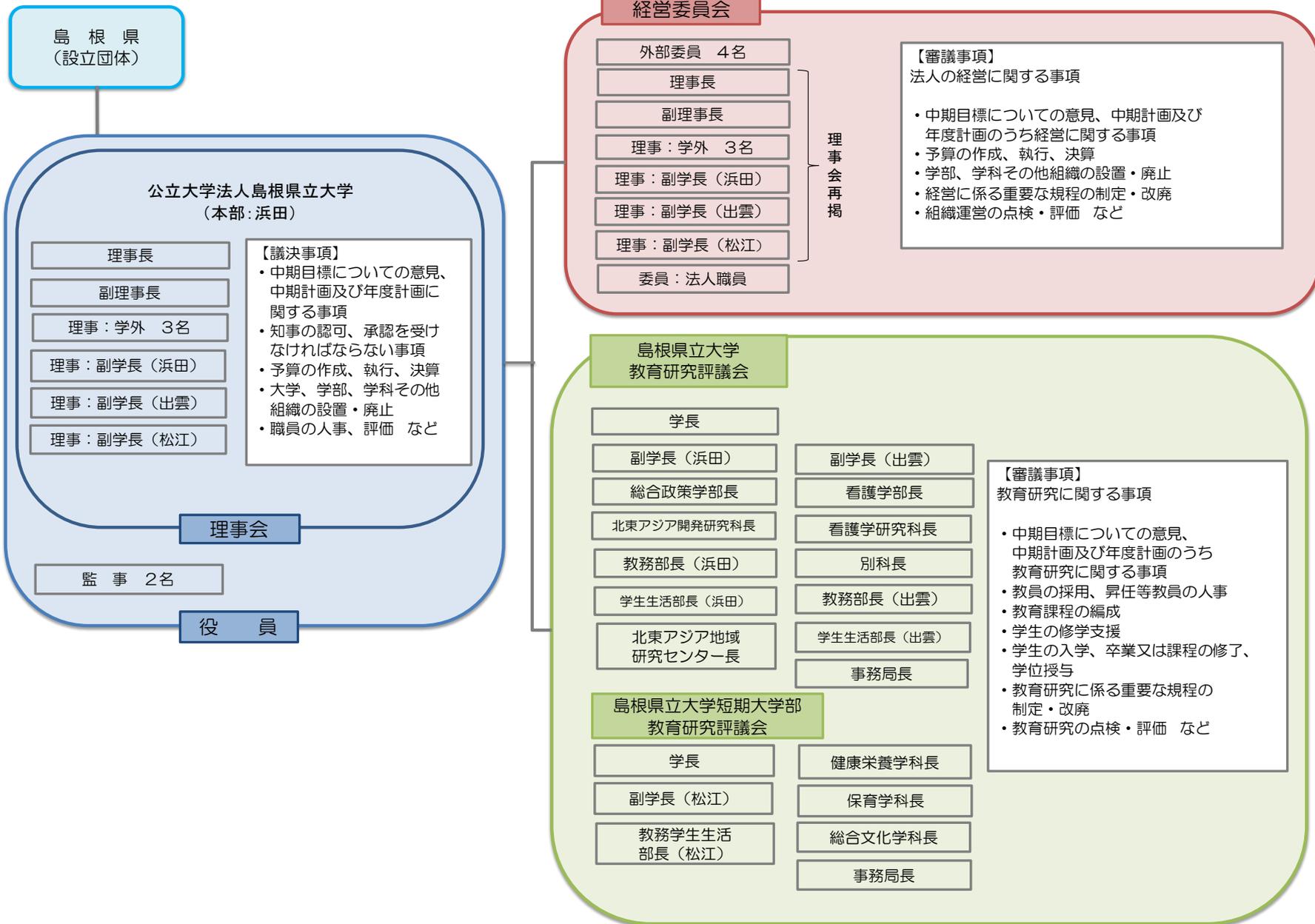


島根県立大学の現状

浜田キャンパスの概況

平成29年5月

島根県立大学 意思決定組織図



1. 教育 (1)教育内容

• 県立大学(浜田キャンパス)総合政策学部

国際関係プログラム

- 1 国際関係
- 2 国際環境政策
- 3 英語力

北東アジアプログラム

- 1 北東アジア地域の現状研究
- 2 北東アジア地域の国際関係
- 3 北東アジア言語の習得

社会経済プログラム

- 1 社会経済に関する専門を学ぶ
- 2 経営能力を育成
- 3 情報分析・活用の能力育成

地域政策プログラム

- 1 地域課題の発見と解決能力を養う
- 2 社会を政策・法律の観点で考察
- 3 統計学による分析を養う

[H29.4現在]

(単位:人)

総合政策学部

学生数	日本人	留学生数	中国
			10
943	933	10	10

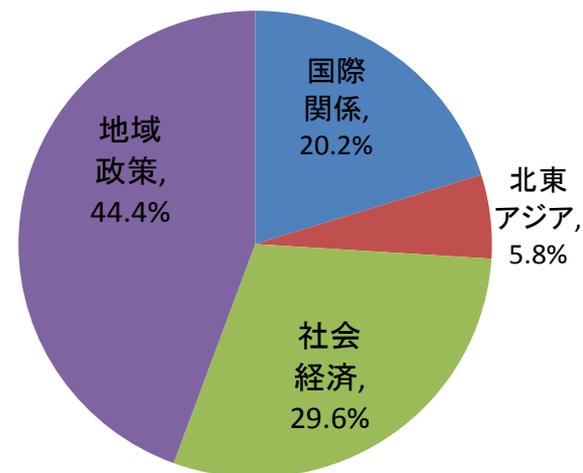
県大データ 10ページより

1. 教育 (1)教育内容

浜田キャンパス プログラム別履修者の推移

5年平均(H24~H28)

入学年度	プログラム名称								総計
	国際関係		北東アジア		社会経済		地域政策		
H24入学	48	20.0%	15	6.3%	71	29.6%	106	44.2%	240
H25入学	45	18.4%	13	5.3%	87	35.5%	100	40.8%	245
H26入学	64	26.7%	17	7.1%	49	20.4%	110	45.8%	240
H27入学	48	21.0%	18	7.9%	74	32.3%	89	38.9%	229
H28入学	33	14.5%	6	2.6%	69	30.4%	119	52.4%	227
平均	47.6	20.2%	13.8	5.8%	70.0	29.6%	104.8	44.4%	236.2



1. 教育 (1)教育内容

・県立大学(浜田キャンパス)大学院 北東アジア開発研究科

北東アジア専攻 (博士前期課程)

北東アジア地域の社会構造の分析と課題発見ができる能力を養い、北東アジア研究のスペシャリストを育成

地域開発政策専攻 (博士前期課程)

日本国内における地域社会及び国レベルの開発政策の課題への理解を深め、地域の社会的課題の発見・解決策のマネジメント能力を有する人材を育成

北東アジア超域専攻(博士後期課程)

北東アジア地域に存在する超域的問題(群)を、専門知識と研究の成果を踏まえ、ダイナミックでグローバルな北東アジア学の創成と、北東アジア地域の知的拠点形成に貢献しうる新たな人材を育成

[H29.4現在]

大学院

(単位:人)

学生数	日本人	留学生数	留学生数	
			中国	ロシア
43	8	35	33	2

県大データ 10ページより

1. 教育 (1)教育内容

・全学での特色ある取組み

OCOC事業 地(知)の拠点整備事業

- ・しまね地域マイスター認定制度(浜田・出雲)
 - ・・・島根地域のあらゆる分野へ精通した学生を大学が認定
- ・フレッシュマンフィールドセミナー (浜田)
 - ・・・地域調査のなかで課題を発見し、課題解決策を提案

OCOC+事業 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業

- ・県内就職への取組(島根大学・島根県立大学・松江高専)
 - ・・・インターンシップ、企業との交流会の開催

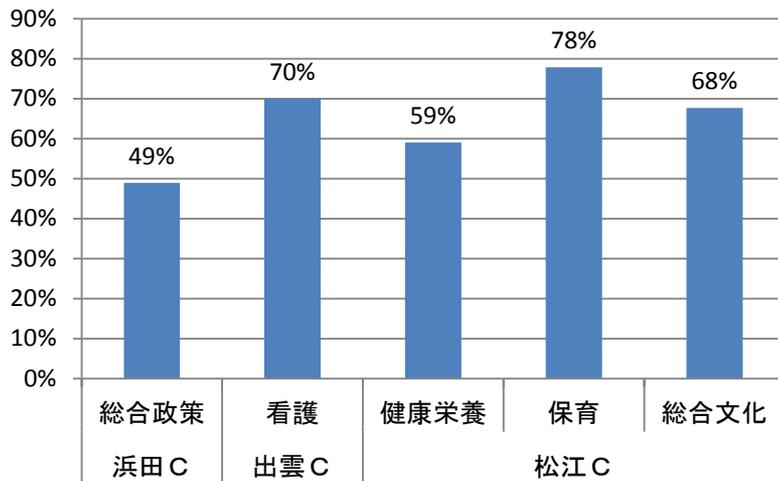
1. 教育内容 (2) 学生確保

・ 入学者の志願動機 (H28.4 入学者)

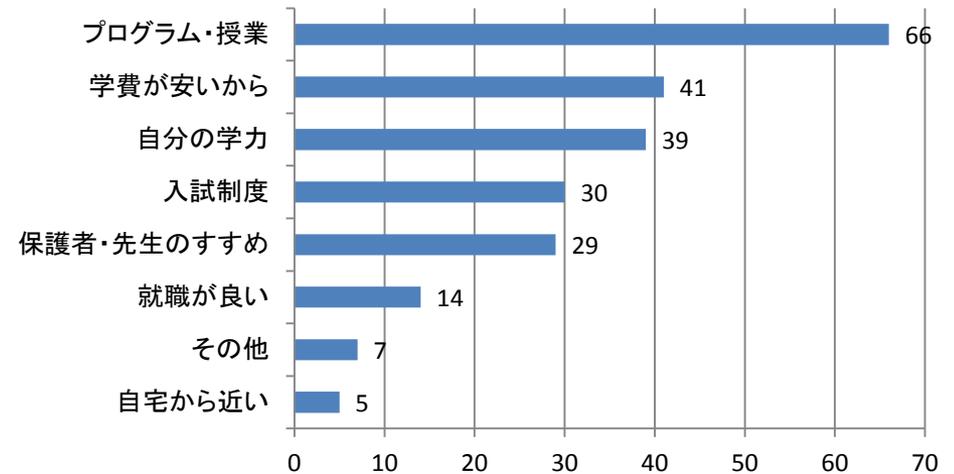
第1志願者率

浜田C入学者

第1志願者の割合 (推薦含む)



※推薦入学を含む



※浜田C: 最も重視した理由を一つ選択

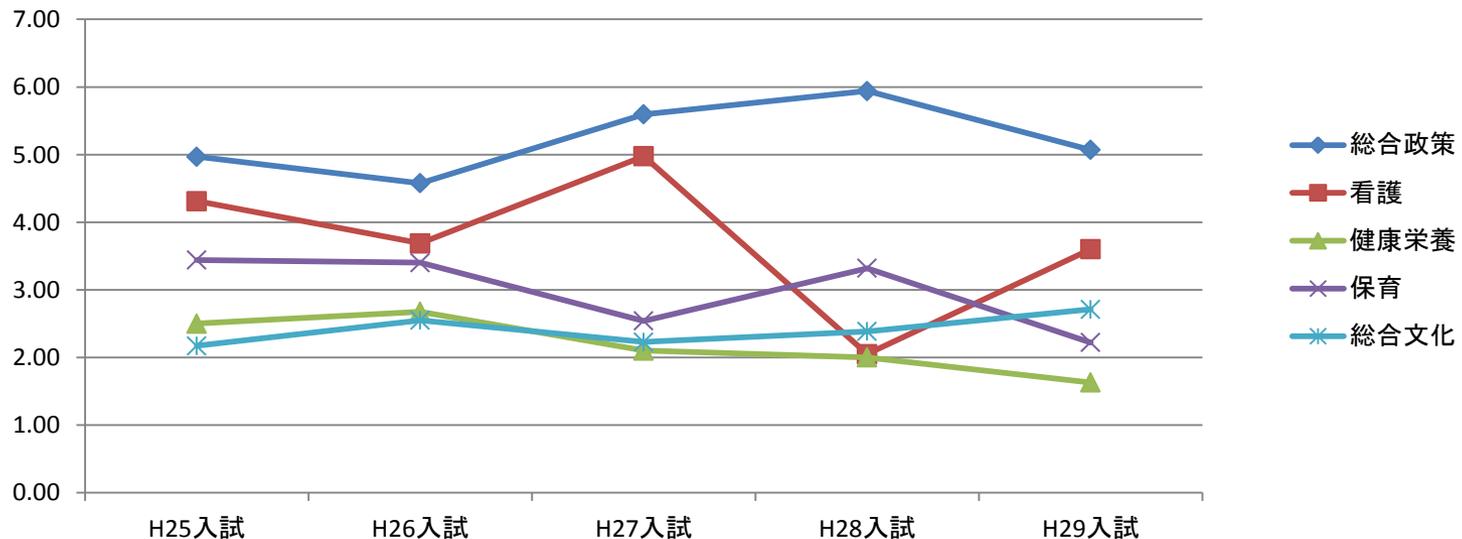
出典: 県立大学新入生アンケート

1. 教育内容 (2) 学生確保

・ 志願倍率

○ 志願者数・倍率

キャンパス	学部・学科		H25		H26		H27		H28		H29	
			人数	倍率								
浜田	総合政策	志願者	1,093	4.97	1,007	4.58	1,231	5.60	1,307	5.94	1,115	5.07
		定員	220		220		220		220		220	
出雲	看護	志願者	345	4.31	295	3.69	398	4.98	164	2.05	288	3.60
		定員	80		80		80		80		80	
松江	健康栄養	志願者	100	2.50	107	2.68	84	2.10	80	2.00	65	1.63
		定員	40		40		40		40		40	
	保育	志願者	172	3.44	170	3.40	127	2.54	166	3.32	111	2.22
		定員	50		50		50		50		50	
	総合文化	志願者	304	2.17	357	2.55	312	2.23	334	2.39	379	2.71
		定員	140		140		140		140		140	



1. 教育内容 (2) 学生確保

県大データ 18～20ページより

・ 県内者の入学

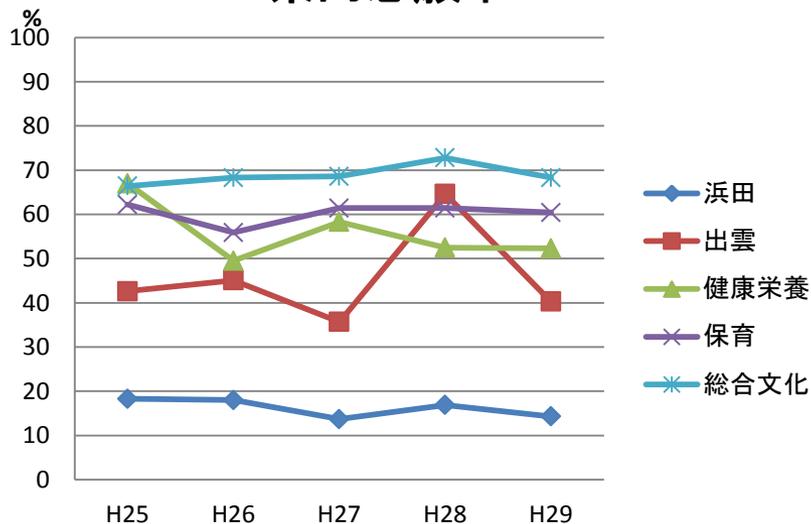
○県内志願者数・割合

キャンパス	学部・学科	H25入試		H26入試		H27入試		H28入試		H29入試		
		人数	割合									
浜田	総合政策	県内	200	18.3%	181	18.0%	169	13.7%	221	16.9%	160	14.3%
		全体	1,093		1,007		1,231		1,307		1,115	
出雲	看護	県内	147	42.6%	133	45.1%	142	35.7%	106	64.6%	116	40.3%
		全体	345		295		398		164		288	
松江	健康栄養	県内	67	67.0%	53	49.5%	49	58.3%	42	52.5%	34	52.3%
		全体	100		107		84		80		65	
	保育	県内	107	62.2%	95	55.9%	78	61.4%	102	61.4%	67	60.4%
		全体	172		170		127		166		111	
	総合文化	県内	202	66.4%	244	68.3%	214	68.6%	243	72.8%	259	68.3%
		全体	304		357		312		334		379	

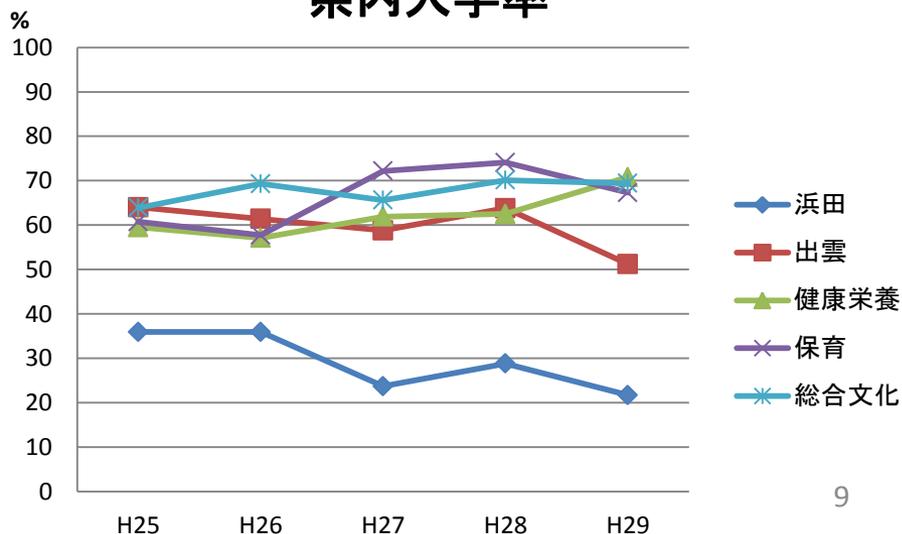
○県内入学者数・割合

キャンパス	学部・学科	H25入試		H26入試		H27入試		H28入試		H29入試		
		人数	割合									
浜田	総合政策	県内	85	35.9%	85	35.9%	55	23.7%	67	28.8%	51	21.7%
		全体	237		237		232		233		235	
出雲	看護	県内	55	64.0%	51	61.4%	50	58.8%	51	63.8%	44	51.2%
		全体	86		83		85		80		86	
松江	健康栄養	県内	25	59.5%	24	57.1%	26	61.9%	25	62.5%	17	70.8%
		全体	42		42		42		40		24	
	保育	県内	34	60.7%	30	57.7%	39	72.2%	40	74.1%	35	67.3%
		全体	56		52		54		54		52	
	総合文化	県内	101	63.9%	106	69.3%	101	65.6%	108	70.1%	109	69.4%
		全体	158		153		154		154		157	

県内志願率

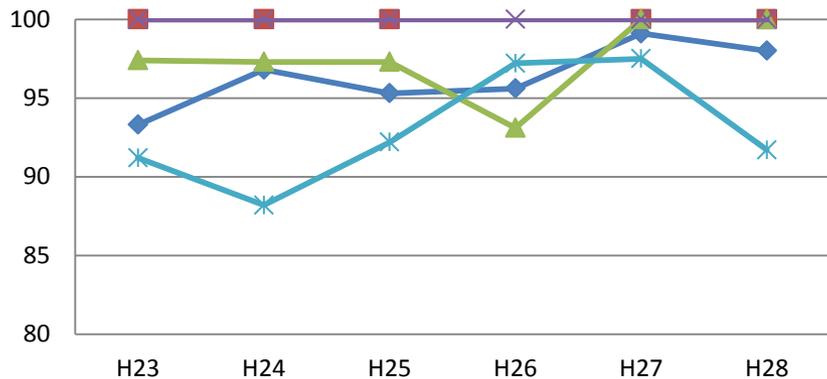


県内入学率

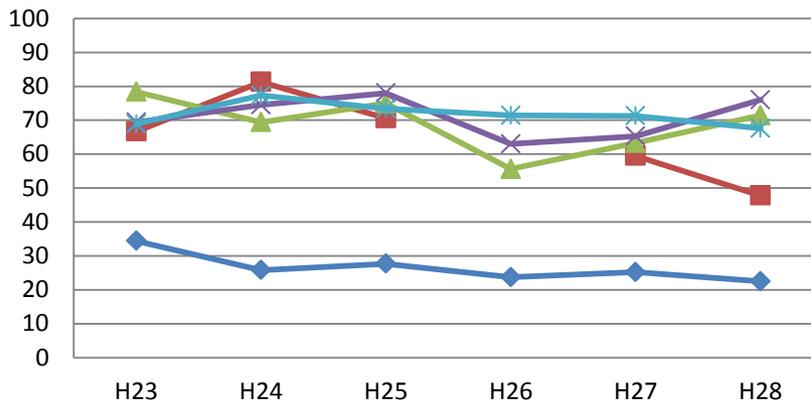


1. 教育内容 (3) 就職支援

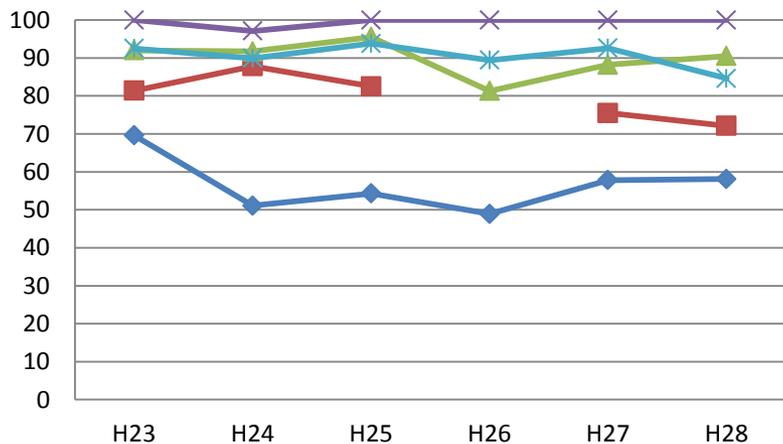
就職率



県内就職率



県内出身者の県内就職率



- ◆ 浜田
- 出雲
- ▲ 健康栄養
- × 保育
- ✧ 総合文化

2. 研究 (2) 研究組織

・ 北東アジア地域研究センター(略称:NEARセンター)

- ・ 中国・台湾・韓国・北朝鮮・モンゴル・ロシア・日本を含む「北東アジア地域」の学術研究を行う附属研究機関
- ・ 島根県の地理的、歴史的な特色を活かしながら、歴史・文化・政治・国際関係などの人文・社会科学的な研究手法によって、北東アジア地域が抱える諸問題を多角的に研究。
- ・ 海外の大学を始めとする研究機関や地域とも連携しつつ、幅広くかつ最新の研究活動を行い、北東アジア研究において日本を代表する研究機関。

【組織】

- 研究員
 - 教員 10名 (学部と兼務)
 - 派遣研究員 1名
 - 名誉研究員 1名
- 客員研究員 31名
- 准研究員 3名 (大学院生)

北東アジア地域学術交流財団

- H11.8 設立(基本財産1億、運用財産5億)
- H12.4 開学、NEARセンター設置
- H19.3 財団解散
- H19.4 法人設立
- H20.1 法人へ財産承継(3億5千万円)
- H27.3 残高2億5千万

2. 研究 (2) 研究内容

1. 近年の研究活動

(1) 主要学術交流先とのシンポジウム等の実績

【中国】

- 北京大学国際関係学院(2000年協定締結)
 - ・「中国式発展の独自性と普遍性－《中国模式》の提起を巡って－」(2014.2浜田)
 - ・「大国中国：国家主権と国際社会における責任」(2014.9北京)
 - ・「国際秩序をめぐるグローバル・アクター中国の『学習』と『実践』－外交・内政の共振性と歴史の視点から－」(2016.3浜田)
- 復旦大学国際問題研究院(2005年協定締結)
 - ・「北東アジア協力の新課題」(2013.7浜田)
 - ・「国際学術検討会」(2015.9上海)
- 東北師範大学東亜文明研究中心(2013年協定締結)
 - ・「東アジア研究のケースと方法」(2013長春)
 - ・「激動する北東アジアの共生を求めて」(2014.11浜田)

【韓国】

- 蔚山大学校(2001年協定締結)
 - ・「日韓関係を展望する－北東アジアにおける蔚山と島根の絆」(2014.10浜田)
- 啓明大学校(2011年協定締結)
 - ・「日中韓合同国際シンポジウムポスト金融危機における北東アジア地域の発展と協力」(2012.浜田)

【ロシア】

- 海洋国立大学(2010年協定締結)
 - ・「北東アジアにおける社会経済的課題の共有化～市民レベルでの協力関係の構築に向かって～」(2011.2浜田)
- タタールスタン科学アカデミー(2015年協定締結)
 - ・「タタール世界と日本－文化・経済・技術の接触と相互関係－」(2015.10松江)

(2) 地域社会との連携－市民研究員制度－

- 2006年創設。学外の発想を大学に取り入れ、大学院教育と研究に活かす。
- 2015年度36名の市民研究員が在籍。
- 市民研究員と大学院生及び教員が自発的に研究グループを形成。優れた研究計画を助成。

(3) 共同プロジェクト研究(旧NEAR財団助成金)

- 「北東アジアの中間接壌地域に見える北東アジア的超域性の比較研究：延辺朝鮮族自治州と韓国済州島」(2012-井上治研究員、佐藤壮研究員ほか)
- 「『北京コンセンサス』と日中関係の行方－北東アジアにおける国際秩序の変化をめぐる」(2012-江口伸吾研究員、李曉東研究員、佐藤壮研究員ほか)
- 「中国の台頭と北東アジア地域秩序の変動－中国国内統治との共振性に着目して－」(2014-佐藤壮研究員、李曉東研究員、江口伸吾研究員ほか)
- 「近代東アジアにおける社会民主主義の展開」(2014-井上厚史研究員、李曉東研究員、李曉東研究員、江口伸吾研究員ほか)
- 「北東アジア国際関係における“心の問題”」(2015-福原祐二研究員、石田徹研究員、佐藤壮研究員ほか)

2. 研究 (2) 研究内容

(4) 科学研究費助成を受けている研究(継続中のもの)

- (基盤A)井上厚史研究員:「東アジアにおける朝鮮儒教の位相に関する研究」
- (基盤B)井上治研究員:「17世紀モンゴルの翻訳史書『明鏡』の総合的研究」
- (基盤B)福原祐二研究員:「領土問題と漁業問題の交錯状況の克服:生活圏としての「領土」を巡る実証的研究」
- (基盤B)李曉東研究員:「中国格差社会における「つながり」の生成—基層社会の弱者に対する支援を手掛かりに」
- (基盤C)江口伸吾研究員:「現代中国の大衆路線と政治的・社会的ガバナンス—社会変動期の党の指導をめぐって」
- (若手B)豊田知世研究員:「都市輸出による温室効果ガス削減効果の定量評価に関する研究」
- (若手B)石田徹研究員:「前近代日朝関係における「訳官使」の基礎的研究」

(5) 出版物

【書籍】

- 飯田泰三、李曉東編『転換期における中国と日本:その苦悩と展望』(国際書院2012年)
- 宇野重昭『北東アジア創成シリーズ第1巻・北東アジア学への道』(国際書院2012年)
- 井上治ほか監訳、石田徹ほか訳『韓国・済州島と遊牧騎馬文化』(明石書店2015年)
- 飯田泰三編『北東アジアの地域交流—』(国際書院2015年)
- 福原裕二『北東アジア創成シリーズ第2巻・北東アジアと朝鮮半島研究』(国際書院2015年)

(『北東アジア創成シリーズ』刊行予定)

- 第3巻 ロシア 林裕明 2016.3
- 第4巻 モンゴル 井上治 随時刊行
- 第5巻 中国 I 李曉東 随時刊行
- 第6巻 中国 II 江口伸吾 随時刊行
- 第7巻 日本 飯田泰三 2018.3

【紀要】

- 『北東アジア研究』(2001年創刊～2015最新第26号)年1回発行

【ニューズレター】

- 『NEARNews』(2000年刊行～2015最新第48号)年2回発行

2. 研究 (2) 研究内容

2. 人間文化研究機構(NIHU)共同研究プロジェクト「北東アジア地域研究」

【NIHUサイト：<http://www.nihu.jp/sougou/areastudies/index.html>】

- NEARセンターが北東アジア地域研究ネットワークの国内5大研究拠点に指定(その他の研究拠点: 国立民族学博物館、北海道大学、東北大学、富山大学)
- 共同研究の中心テーマ 「北東アジアにおける地域構造の変容: 越境から考察する共生への道」
- 本学の担当分野/研究テーマ 「思想・歴史的身份アイデンティティ」/「近代的空間の形成とその影響」
- プロジェクト期間 2016年-2021年の6年間

3. 竹島および歴史認識問題に関する主要研究業績

【論文】

- 福原裕二「北朝鮮の対日外交の特質—「対決的」日本認識の形成とその不変性」、アジア社会文化研究会『アジア社会文化研究』第3号、17-46頁、2002年
- 石田徹「明治初期日朝交渉における書契の問題」『早稲田政治経済学雑誌』356号、102-118頁、2000年
- 福原裕二「日韓会談文書目録(訳・作成・解説)」、島根県立大学北東アジア地域研究センター『北東アジア研究』第10号、141-154頁、2006年
- 石田徹「明治初期外務省の朝鮮政策と朝鮮観」、『早稲田政治経済学雑誌』364号、65-82頁、2006年
- 福原裕二「金日成権力の「歴史」構築と対日認識の形成」、『北東アジア研究』第12号、19-43頁、2007年
- 福原裕二「《資料》日韓関係(1952~74年)文書目録—第13次公開分—」、『北東アジア研究』第12号、95-99頁、2007年
- 福原裕二「「竹島」関連言説の検討」、島根県立大学総合政策学会『総合政策論叢』第17号、61-81頁、2009年
- 福原裕二「「竹島」に見る韓国・韓国人イメージ」、『アジア社会文化研究』第10号、72-102頁、2009年
- 井上厚史「近代日本における李退溪研究の系譜学—阿部吉雄・高橋進の学説の研討を中心に—」、『総合政策論叢』第18号、61-83頁、2010年
- 石田徹「対馬藩における帰属意識と日朝関係認識—訥庵・陶山庄右衛門を中心に—」、明治学院大学国際学部付属研究所『研究所年報』13号、10-16頁、2010年
- 井上治「北東アジアの白樺樹皮文化—環境・社会・伝統・歴史からの北東アジア学—」、『北東アジア研究』第22号、81-106頁、2012年
- 福原裕二「竹島／独島研究における新視角からみる北東アジアの一断面」、『北東アジア研究』第22号、37-55頁、2012年
- 福原裕二「漁業問題と領土問題の交錯」、『北東アジア研究』第23号、65-77頁、2012年
- 李曉東「立憲の中国的論理とその源泉」政治思想学会『政治思想研究』第13号、214-244頁、2013年
- 福原裕二「植民地朝鮮期の鬱陵島日本人社会—鬱陵島友会と『鬱陵島友会報』を中心として—」、『総合政策論叢』第25号、63-79頁、2013年
- 井上厚史「封印された朝鮮儒教」、『現代思想』vol.42/4、114-126頁、青土社、2014年

【著作】

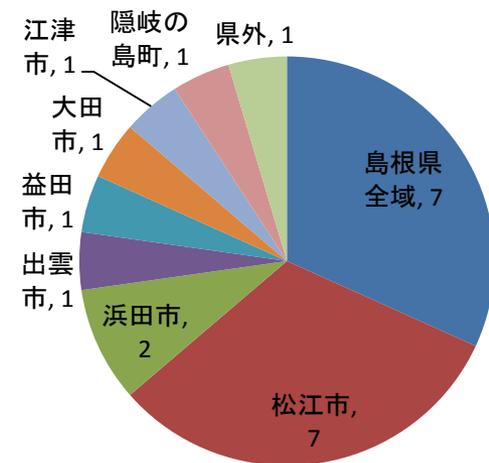
- 宇野重昭・増田祐司編『北東アジア地域研究序説』国際書院、2000年
- 宇野重昭・増田祐司編『北東アジア世界の形成と展開』日本評論社、2002年
- 宇野重昭編『北東アジアにおける中国と日本』国際書院、2003年
- 島根県立大学西周研究会『西周と日本の近代』ベリカン社、2005年
- 宇野重昭・別枝行夫編『日本・中国からみた朝鮮半島問題』国際書院、2007年
- 宇野重昭・別枝行夫・福原裕二編『日本・中国からみた朝鮮半島問題』国際書院、2007年
- 深町英夫編『中国政治体制100年—何が求められてきたのか』中央大学出版部、2009年
- 上田崇仁・崔錫榮他編『交渉する東アジア』風響社、2010年
- 姫田光義編『北・東北アジア地域交流史』有斐閣、2012年
- 趙景達・原田敬一他編『講座東アジアの知識人』第2巻、有志舎、2013年
- 宇野重昭『北東アジア学への道』国際書院、2012年
- 飯田泰三・李曉東編『転形期における中国と日本』国際書院、2012年
- 福原裕二『たけしまに暮らした日本人たち 鬱陵島の近代史』風響社、2013年
- 石田徹『近代移行期の日朝関係—国交刷新をめぐる日朝双方の論理—』溪水社、2013年
- 『北東アジア研究』(別冊第2号)特集「東アジア共同体の可能性」、島根県立大学北東アジア地域研究センター、2013年
- 金日宇・文素然著(井上治・石田徹訳)『韓国・済州島と遊牧騎馬文化』明石書店、2015年
- 福原裕二『北東アジアと朝鮮半島研究』国際書院、2015年
- 飯田泰三編『北東アジアの地域交流』国際書院、2015年
- 『北東アジア研究』27号特集「日朝関係を展望する—北東アジアにおける蔚山と島根の絆—」、島根県立大学北東アジア地域研究センター、2016年3月刊行予定

3. 地域貢献 (1)自治体等連携協定

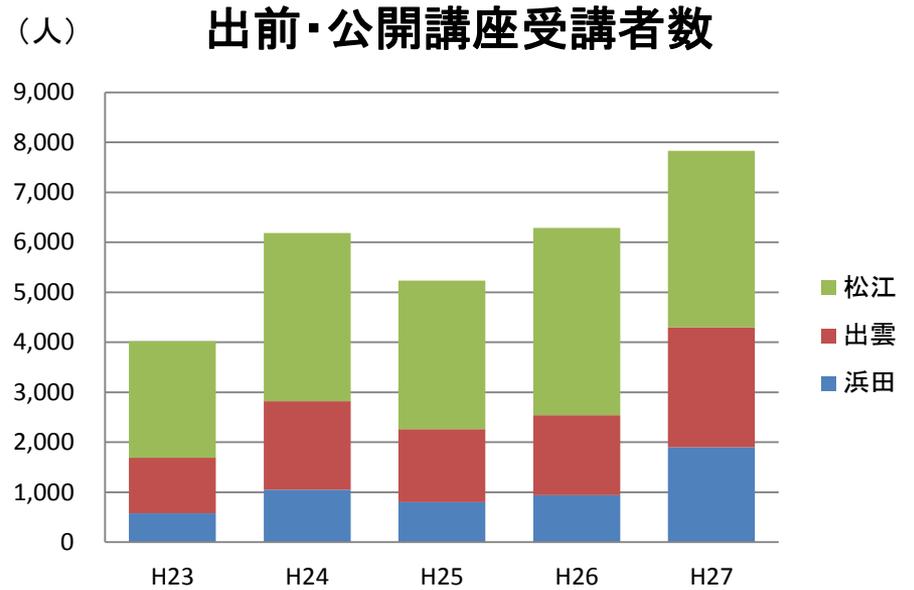
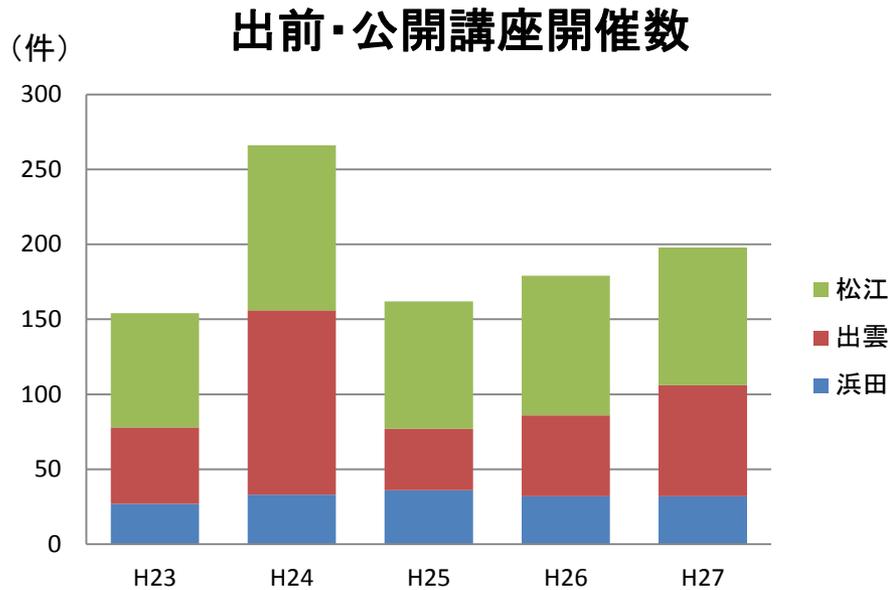
2016年5月1日現在

区分	自治体・学校	主な連携実績	
		年度	連携内容
法人	浜田市	2007～	中学校学習支援事業、浜田市との共同研究等
	松江市	2007～	特別授業、キャンパス見学、模擬授業
	島根県（中山間地域研究センター）	2008～	連携大学院、共同研究（JST委託事業）
	島根大学	2009～	FDセンター合同研修
	出雲市	2009～	新型インフルエンザ対策等
	公益財団法人しまね国際センター	2012～	留学生関連行事等
	益田市	2013～	まちづくり、国際交流、人材育成等
	社会福祉法人島根県社会福祉協議会	2013～	災害ボランティア活動に係る相互連携
県立大学	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	2014～ 2020.12	グローバル人材育成など
浜田	県立浜田高等学校	2004～	各種部活、サークルの学園祭相互参加
		2007～	ゼミ開放事業
	県立江津高等学校	2007～	各種部活・サークルの学園祭相互参加、ゼミ開放事業
出雲	石見銀山テレビ放送株式会社	2009～	出前講座の番組収録、放送等
	今井書店株式会社	2010～	学生ボランティアマイレージ制度
	島根県（病院局）	2011～	看護連携型ユニフィケーション事業（看護の学習会、患者や家族のケア、看護教育、看護研究に関すること）
	隠岐の島町	2015～	人材育成、共同研究、知識基盤社会の形成など
	公益社団法人 島根県看護協会	2015～	県内看護職の人材育成や生涯教育、保健医療や看護教育に関する施策等
松江	県立松江商業高等学校	2006～	あいさつ運動、総合学習協力、資格検定についての相互交流
	市立湖南中学校		
	市立乃木小学校	2007～	読み聞かせの実践、キャンパス見学、特別授業、昔遊び指導、食育実践指導
	市立幼保園のぎ		
	学校法人大多和学園	2013～	スーパーサイエンスハイスクール事業、教育についての情報交換及び交流
島根県、県内高等教育機関	2015～	雇用創出及び若者定住（COC+事業）	

地域別連携先



3. 地域貢献（2）出前・公開講座



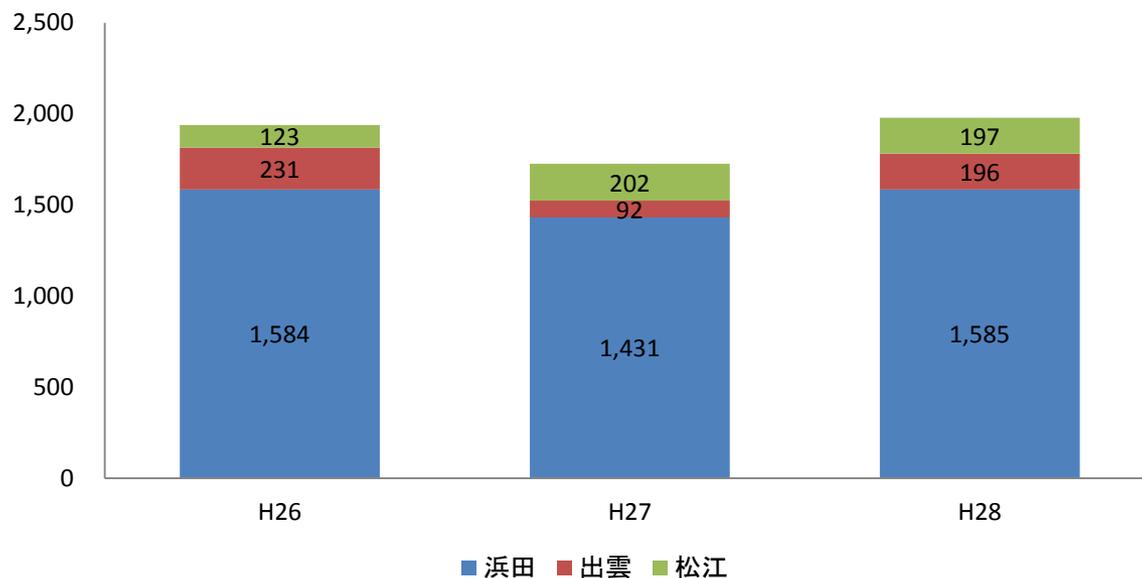
○出前・公開講座開催数 (単位:件)

	H23	H24	H25	H26	H27
浜田	27	33	36	32	32
出雲	51	123	41	54	74
松江	76	110	85	93	92
合計	154	266	162	179	198

○出前・公開講座受講者数 (単位:人)

	H23	H24	H25	H26	H27
浜田	578	1,049	804	944	1,898
出雲	1,109	1,768	1,456	1,596	2,401
松江	2,332	3,367	2,971	3,746	3,531
合計	4,019	6,184	5,231	6,286	7,830

3. 地域貢献 (3) 学生ボランティア参加者数



(単位:人)

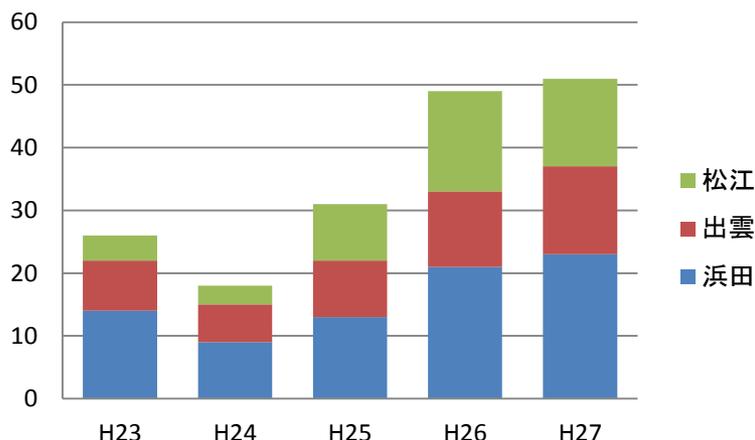
	H26	H27	H28
浜田	1,584	1,431	1,585
出雲	231	92	196
松江	123	202	197
合計	1,938	1,725	1,978

※のべ数、事務局へ報告があったもののみ計上。

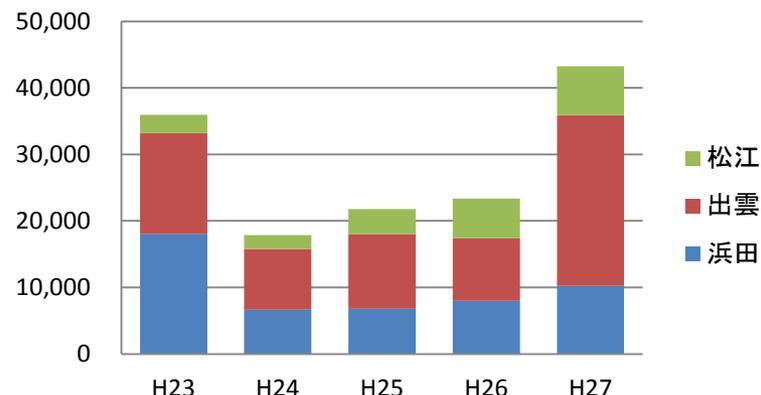
大学集計数による

3. 地域貢献 (4) 地域貢献のための研究 (受託研究、共同研究、国補助事業など)【一部再掲】

件数



金額(千円)



○件数

単位: 件

	H23	H24	H25	H26	H27	合計
浜田	14	9	13	21	23	101
出雲	8	6	9	12	14	59
松江	4	3	9	16	14	51
合計	26	18	31	49	51	211

○金額

単位: 千円

	H23	H24	H25	H26	H27	合計
浜田	18,060	6,668	6,807	8,010	10,241	82,485
出雲	15,117	9,105	11,215	9,398	25,653	81,790
松江	2,760	2,085	3,743	5,975	7,378	23,866
合計	35,937	17,858	21,765	23,383	43,272	188,141

3. 地域貢献 (5) 社会人学び直し

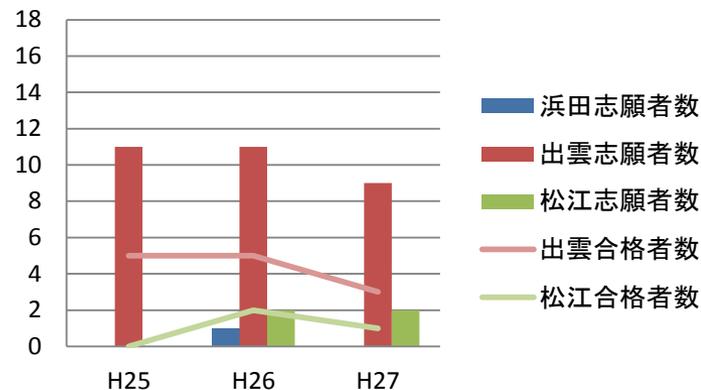
○社会人入試制度

…学生と同様に大学に在籍し、単位を取得する。

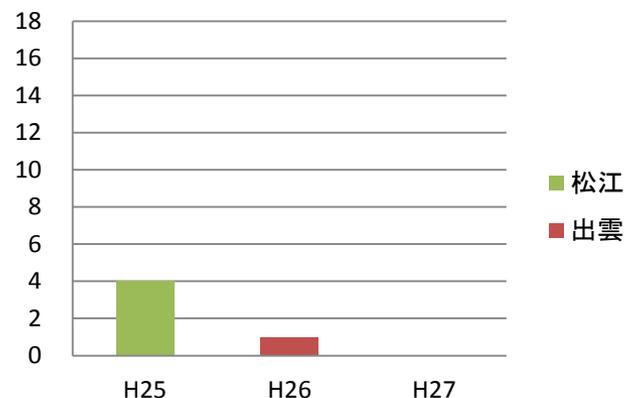
(単位:人)

	H25		H26		H27	
	志願	合格	志願	合格	志願	合格
浜田	0	0	1	0	0	0
出雲	11	5	11	5	9	3
松江	0	0	2	2	2	1
合計	11	5	14	7	11	4

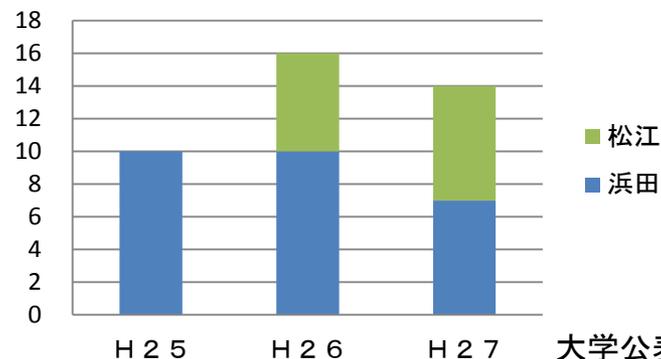
社会人入試制度実績



科目等履修生人数



聴講生人数



○科目等履修生

…希望する科目を受講し、単位を取得できる。

(単位:人)

	H25	H26	H27
浜田	0	0	0
出雲	0	1	0
松江	4	0	0
合計	4	1	0

○聴講生

…希望する科目を受講するが、単位の取得はできない。

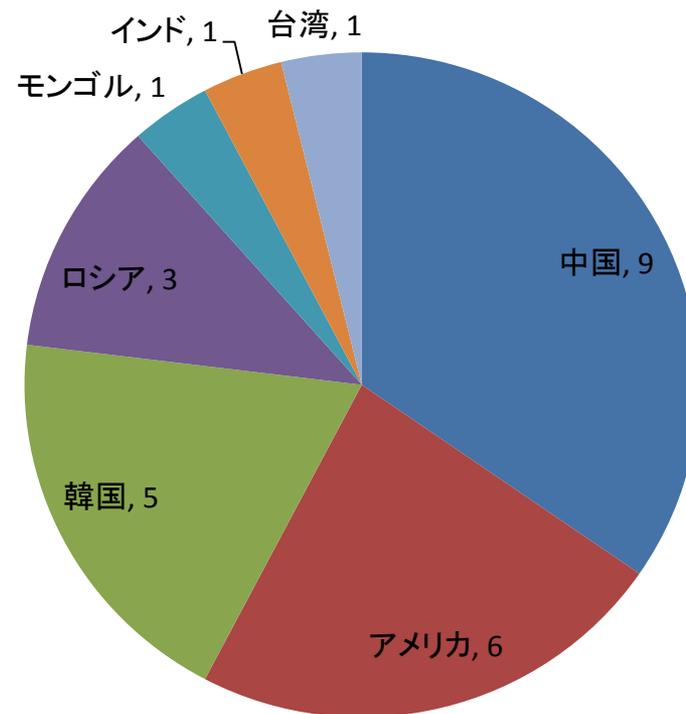
(単位:人)

	H25	H26	H27
浜田	10	10	7
出雲	0	0	0
松江	0	6	7
合計	10	16	14

4. 国際交流（交流協定校等）

H28.5.1現在

浜田	中国	9
	アメリカ	6
	韓国	5
	ロシア	3
	モンゴル	1
	インド	1
	台湾	1
出雲	アメリカ	1
松江	アメリカ	1
合計		28



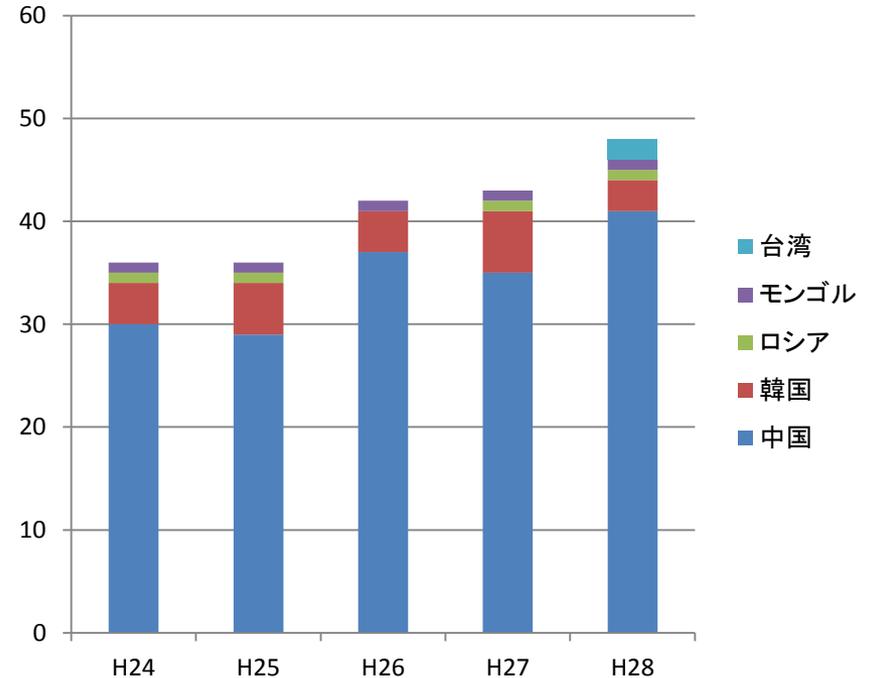
県大データ 61ページより

4. 国際交流 (2) 留学生受入

○浜田

各年度5月1日時点の在籍者数（単位：人）

国籍		年度				
		H24	H25	H26	H27	H28
総合政策学部(交換留学生含む)	中国	11	10	9	9	12
	台湾	0	0	0	0	2
	韓国	1	3	2	4	1
総合政策学部(交換留学生含む)		12	13	11	13	15
大学院(交換留学生含む)	中国	19	19	28	25	28
	韓国	2	2	2	2	2
	ロシア	1	1	0	0	1
	モンゴル	0	1	1	1	1
	大学院(交換留学生含む)	22	23	31	28	32
研究生	中国	0	0	0	1	1
	韓国	1	0	0	0	0
	ロシア	0	0	0	1	0
	モンゴル	1	0	0	0	0
合計		36	36	42	43	48
中国		30	29	37	35	41
韓国		4	5	4	6	3
ロシア		1	1	0	1	1
モンゴル		1	1	1	1	1
台湾		0	0	0	0	2

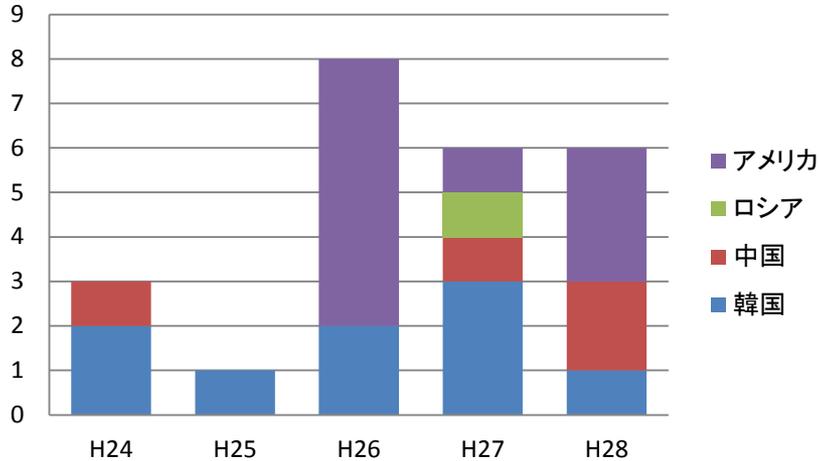


出雲・松江は実績なし

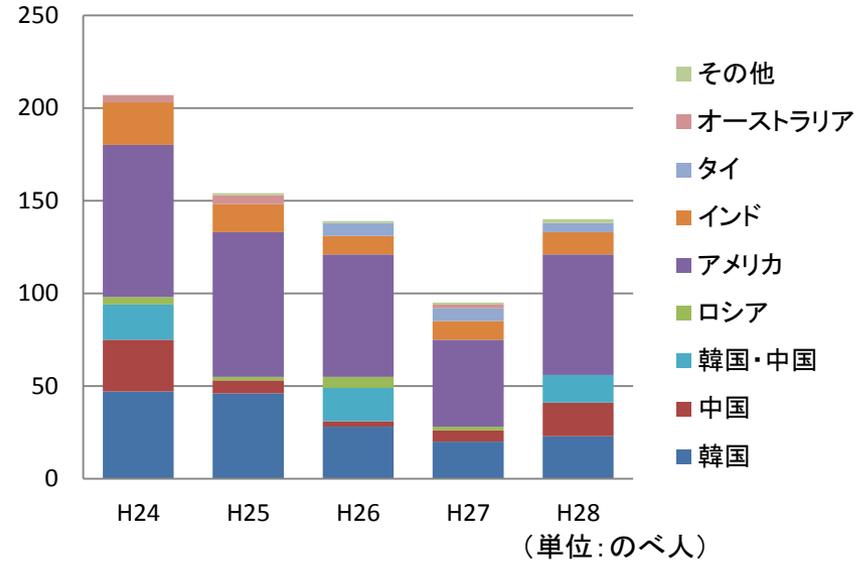
県大データ 13ページより

4. 国際交流 (3) 留学・海外研修

外国への留学状況



海外研修の状況



○浜田 (単位: 人)

	H24	H25	H26	H27	H28
韓国	2	1	2	3	1
中国	1	0	0	1	2
ロシア	0	0	0	1	0
アメリカ	0	0	6	1	3
合計	3	1	8	6	6

出雲・松江は実績なし

	H24	H25	H26	H27	H28	
韓国	47	46	28	20	23	
中国	28	7	3	6	18	
韓国・中国	19	0	18	0	15	
ロシア	4	2	6	2	0	
アメリカ	82	78	66	47	65	
インド	23	15	10	10	12	
タイ	0	0	7	7	5	
オーストラリア	4	5	0	2	0	
その他	0	1	1	1	2	
合計	207	154	139	95	140	
内訳	浜田	137	95	76	55	71
	出雲	19	25	20	15	24
	松江	51	34	43	25	45

県大データ 13, 15ページより